

各 位

会 社 名 株式会社TSIホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 下地 毅
 (東証第一部 コード番号 3608)
 問合せ先 広報・IR室長 山田 耕平
 T E L 03(6748)0002

通期個別業績と前事業年度実績値との差異に関するお知らせ

2021年2月期 通期個別業績と前事業年度実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせします。

記

1. 2021年2月期 通期個別業績と前事業年度実績値との差異(2020年3月1日～2021年2月28日)

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
2020年2月期 (A)	8,125	2,438	4,097	6,191
2021年2月期 (B)	6,700	794	2,008	3,072
増減額 (B-A)	△1,424	△1,643	△2,088	△3,119
増減率 (%)	△17.5%	△67.4%	△51.0%	△50.4%

2. 差異の理由

コロナ禍で子会社業績が悪化したことにより、関係会社受取配当金が前事業年度実績と比べ 14 億円減少しました。このため、営業収益、営業利益、経常利益がそれぞれ減少しています。

特別利益の項目では、2020年9月16日並びに2021年1月13日に発表した固定資産に係る信託受益権化及び譲渡等により 285 億 24 百万円の特別利益を計上し、前事業年度実績と比べ 228 億 43 百万円増加しています。

特別損失の項目では、子会社業績の悪化に伴う子会社株式の評価減等の影響による、202 億 95 百万円の関係会社整理損を含め、217 億 64 百万円の特別損失を計上し、前事業年度実績と比べ 187 億 87 百万円増加しています。

税金面においては、上記の固定資産に係る信託受益権化及び譲渡等により法人税 55 億 57 百万円を計上し、前事業年度実績と比べ 59 億 68 百万円増加しています。また、法人税等調整額は 1 億 39 百万円計上し、前事業年度実績と比べ 8 億 81 百万円減少しています。

上記の項目の計上により、当期純利益は前事業年度実績値に対し 31 億 19 百万円減少しています。

以 上